

# プログラム

9月20日(土) 1日目

第1会場(41会議室)

開会式

8:55~9:00

テーマ演題

9:00~9:40

座長：大原 國章（赤坂虎の門クリニック）  
永松 将吾（広島大学病院形成外科）

[古くからあるいい手術&新しくて良い手術]

T-01 Axial frontnasal flapにて再建した鼻背部基底細胞癌の1例

横見 明典（市立豊中病院 皮膚科）

T-02 白唇部皮膚欠損に対するSubcutaneous pedicle subunit flapによる再建

加藤 裕史（名古屋市立大学 皮膚科）

T-03 Z形成術を用いたdog earの修正法

南 祥一郎（市立伊丹病院 皮膚科）

T-04 信州大学方式を応用した眼瞼下垂手術

柴田 真一（SSクリニック）

一般演題1

9:45~10:35

座長：田中 了（川崎医科大学皮膚科）  
中村 泰大（埼玉医科大学国際医療センター皮膚腫瘍科・皮膚科）

[肉腫]

O-01 右大腿外側の未分化多形肉腫

芳賀 貴裕（気仙沼市立病院 皮膚科）

O-02 放射線治療後に外科的切除を行った左腰部未分化多形肉腫の1例

齋藤 暢胤（群馬大学 皮膚科）

O-03 術後に小脳膿瘍を伴った頭部血管肉腫の1例

小林 佳道（滋賀医科大学 皮膚科学講座）

O-04 術前の血管塞栓術が有効であった巨大悪性末梢神経鞘腫瘍の1例

佐藤 美紀（新潟大学 皮膚科）

- O-05 脂肪肉腫術後の広範囲皮膚欠損に対し戻し植皮で再建を行なった1例  
井上 禎夫 (埼玉医科大学国際医療センター 皮膚腫瘍科・皮膚科)
- O-06 巨大神経線維腫切除術におけるボルスター固定で良好なアウトカムを得た2例  
竹中 美結 (岡山大学病院 皮膚科)

## 一般演題2

10:45～11:45

座長：柴田 真一 (SSクリニック)  
浅越 健治 (岡山医療センター皮膚科)

[母斑・良性腫瘍・良性疾患]

- O-07 Sclerosing perineuriomaの1例  
大石 京介 (金沢大学 皮膚科)
- O-08 足底ミルメシアの超音波検査所見と他疾患との鑑別に関する検討  
長久 大介 (自治医科大学附属さいたま医療センター 皮膚科)
- O-09 Blaschko線に一致して生じた左下肢の表皮母斑に対する治療経験  
柿山 真喜子 (順天堂大学医学部附属浦安病院 皮膚科)
- O-10 下肢色素性母斑に対する複合的保存治療(ドライアイス圧抵療法+combined laser治療)の検討  
山腰 彩綺 (横浜市立大学医学部 形成外科)
- O-11 左臀部の巨大びまん性神経線維腫に対し選択的動脈塞栓術を施行後に切除術を行った1例  
加藤 佐樹子 (藤田医科大学 皮膚科)
- O-12 ANNBPを伴った巨大神経線維腫の1例  
伊藤 鴻輝 (滋賀医科大学 皮膚科学講座)
- O-13 頭頂部ハゲ(カップハゲ)に対する外科的治療～植毛術と併用治療の重要性について～  
山本 一仁 (日本ウェルネス再生クリニック)

## ランチオンセミナー1

12:10～13:10

座長：竹之内辰也 (新潟県立がんセンター新潟病院)  
松下 茂人 (国立病院機構鹿児島医療センター)

共催：小野薬品工業株式会社／ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社

[皮膚がん薬物療法の再考 ～Evidence & Practice～]

- LS1-1 上皮系皮膚悪性腫瘍の治療戦略 ～実臨床の使用経験を踏まえて～  
吉野 公二 (がん研究会有明病院 皮膚腫瘍科)

## LS1-2 メラノーマ薬物療法アップデート ～治療選択と個別化の時代へ～

前川 武雄（自治医科大学附属さいたま医療センター 皮膚科）

### 特別講演

13:25～14:25

座長：大原 國章（赤坂虎の門クリニック）

#### SL-1 Precision Surgery in Chronic Inflammation: The Role of Mohs Micrographic Surgery in Hidradenitis Suppurativa

Adhimukti T. Sampurna (Cipto Mangunkusumo Hospital)

#### SL-2 Role of Teledermatology and AI for Detecting Melanoma in an Archipelago

Danang Tri Wahyudi (Dharmais National Cancer Center Hospital)

### 一般演題3

14:30～15:15

座長：吉川 周佐（静岡県立静岡がんセンター皮膚科）

前田 拓（北海道大学大学院医学研究院形成外科学教室）

#### [悪性黒色腫]

#### O-14 対側腋窩リンパ節へ転移した右前胸部悪性黒色腫の1例

橋本 桃佳（広島大学病院 皮膚科）

#### O-15 臍部悪性黒色腫の1例

角 総一郎（自治医科大学 皮膚科）

#### O-16 末節骨を温存した悪性黒色腫の2例

中島 康爾（弘前大学 皮膚科、弘前総合医療センター 皮膚科）

#### O-17 National datasetを用いた日本のメラノーマ治療戦略変遷の解析

後藤 寛之（大阪公立大学大学院医学研究科 皮膚病態学）

#### O-18 Rethinking Subungual Melanoma Management: Nail Unit Preservation, Wide Excision, and Reconstruction

Agassi Suseno Sutarjo (Dharmais National Cancer Center Hospital)

### Q&A形式演題(口演)

15:50～16:30

座長：緒方 大（国立がん研究センター中央病院皮膚腫瘍科）

金子 高英（順天堂大学医学部附属浦安病院皮膚科）

#### [あなたならどうする]

#### Q-01 小児の後頸部に生じた隆起性皮膚線維肉腫の1例

藤野 里砂（千葉大学医学部附属病院 皮膚科）

Q-02 生来より存在していた左下肢の色素斑を主訴に、65歳で受診した男性の1例

岩澤 うつぎ（地方独立行政法人東京都立病院機構東京都立広尾病院 皮膚科）

## イブニングセミナー

16:40～17:40

座長：中川 雅裕（浜松医科大学医学部形成外科学講座）

共催：コンバテックジャパン株式会社

[皮膚外科が切り拓く難治性創傷治療の最前線]

ES 創傷に挑む!Wound Hygiene～バイオフィルム制御を核とした新時代の創傷管理～

前川 武雄（自治医科大学附属さいたま医療センター 皮膚科）

## 第2会場/ハンズオン会場(43会議室)

### ハンズオンセミナー

10:30～12:00

司会：橋川 和信（名古屋大学大学院医学系研究科 形成外科学 教授）

共催：株式会社ベアーメディック

HS 未来を拓く進化する新しい針を用いて

座学

緒方 大（国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科 医長）

高木 信介（昭和医科大学医学部形成外科学講座 准教授）

実習 講師：橋川 和信、緒方 大、高木 信介

「クロソイド針とコンパウンド針を用いた皮膚、真皮縫合（豚皮を使用）」